



「先を見る」ことよ、大切さ

校長 小林 理人

今年度は、改元による5月の10連休があり、必要な授業日数を確保するために、夏休みが2日間短縮されました。来年度は、オリンピックの開催と夏休みが重なり、大きな影響が予想されています。

毎年、2学期の開始日が変わり、生活のリズムをつくるのが難しい夏休みですが、子供たちは、しっかりと気持ちを切り替え、2学期をスタートすることができたようです。子供たちの健康管理、新学期に向けての準備等、ご家庭での細かく温かい心遣いを感じます。本当にありがとうございました。

先週末、5年生の野外体験教室が行われ、「自分で考えて行動する」「友達と協力する」ことを意識し、充実した2日間を過ごしました。その中で、「何をするのか、しおりを活用し、先を見て『すべきこと』を考え、余裕をもって行動する」「苦手なことや分からないことは助け合ったり、教え合ったりしながら楽しい思い出をつくる」など、5年生のよさを様々な場面で発揮し、大きな成果を上げることができました。このように、気持ちよく生活をしたり、成果をあげたりするには「先を見る」行動が必要です。

目先のことだけではなく、少し先にあることを考えて準備をすることで、失敗や後悔が少なくなり、達成感や成就感を得ることができ、慌てることなく平常心で行動することができます。そして、そのことが、事故やトラブルなど想定外の出来事を防ぐことにもつながります。

夏休み前の1週間も「先を見る」ことを意識して生活をしました。子供たちは、教室や使った場所の清掃を丁寧にしたり、学校の荷物を持ち帰ったりと、夏休みや2学期のこと考えた1週間を過ごすことができました。このような先を見た生活や行動ができたことが、2学期を笑顔と元気なあいさつでスタートできたことや、野外体験教室での充実した生活につながっています。

そして、私たち教職員にとっても、学校を取り巻く様々な変化をしっかりと受け止め、「先を見る」ことはとても大切なことです。そこで、この夏休みに、大きな変化が予想される来年度以降の「先」を見据えて、学校や教育活動の在り方について考えました。

まず、子供たちが学校の主役であること、保護者の皆様の信頼と安心を大切にすること、学校は地域の大切なコミュニティであることを大前提として考えました。そして、「子供たちのどんな力を育てるか」「子供たちと関わる時間をどのように生み出すか」「二小のよさや伝統をどのように残していくか」などを話し合い、右に示した「来年度計画についての考え方」にまとめました。

今まで続けていることや、定着し、成果を上げていることを見直したり、新しいことを始めたりすることは勇気とエネルギーが必要です。大きな変化が予想される中で、持続可能な学校をめざした計画を立てるには、なくすことややめることも必要です。そこで、例年よりも早く、学校としての考えを皆様にお伝えし、ご意見を伺いながら、来年度の計画や準備を進めていきます。

また、運動会や学芸会などの大きな行事や、実現可能なことについては、今年度から見直しを始め、子供たちの思いや考え、保護者、地域の皆様のご意見をもとに未来に向けての二小づくりを進めていきます。

来年度計画についての考え方

学校を取り巻く大きな変化

○新しい学習指導要領の全面实施

身に付ける力の明確化 学ぶ内容・時間の増加 学ぶ方法の見直し など

○子供たちの命にかかわる災害・犯罪への対応

○校舎の建て替え 令和3年度から始まる工事への対応

○令和2年度に予定されていること

東京オリンピック・パラリンピック 創立70周年記念事業

○その他の社会の変化

人権を尊重し多様性を認め合う平和なまちづくり 働き方改革「子供と向き合う時間の充実」等

1 教育目標の実現や、社会の変化を踏まえて教育活動を見直します。

国立二小の教育目標である「つよく」「かしこく」「あたたかく」について、その内容を子供たちや保護者、地域の皆様にも、分かりやすく説明します。そして、3つの教育目標の実現をめざして、「どんな力を育てるのか」を明確にした教育活動を進めています。

また、大きな社会の変化に対応した教育活動になるように、現在、行われている次の教育活動の目標・内容・方法等を見直します。

○中心行事(大きな学校行事) 運動会・学芸会・展覧会・遠足・移動教室・水泳

○二松タイム(総合的な学習の時間)

⇒校舎の建て替えや周年行事、オリンピック・パラリンピックに関連する内容を加えます

○避難訓練の内容の見直し、予想される様々な状況を想定した訓練を実施します。

○年度初めに地区班登校が円滑にスタートできるように新班長への引継ぎ活動を丁寧に行います。

○子供たちの主体性、自主性を育てるクラブ活動をめざして

⇒次年度のクラブ活動は、「子供たちがつくりたいクラブ」をもとに計画します。

2 子供とかかわる時間を充実させるために必要な時間を生み出します。

○清掃日の見直し 現在の月・火・木・金曜日から、火・木・金曜日の3日間とします。

⇒清掃日以外はゴミ拾い清掃をします。そして、汚さない生活、効率的で丁寧な清掃を意識します。

○事務量の軽減をめざし、次年度から教材費等の振り込み方法の変更し、学校指定口座(ゆうちょ銀行)への振り込みとさせていただきます。

3 保護者、地域と共に進める学校づくりを進めます。

保護者会や学校公開の内容や方法について見直します。 ⇒1との関連から

4 共生社会の実現をめざした教育環境を整備します。

○全ての子供が安心して学べる環境の実現するために、「二小のきまり」の内容を見直し、学習についても「やり方」や「やくそく」を分かりやすくします。

○プラタナスやはばたき教室での学習が、友達と一緒に過ごす生活や、一緒に学ぶ学習につながるよう、学習の仕方や内容の充実を図ります。

○多様性を認め合う社会に向けて、教育環境を見直します。

⇒新しい校舎の設計に子供たちや保護者の皆様の声を反映 学校が発行するおたよりの表記の見直し 等